

2015.11.20：都市整備建設協議会 本文

○菅原正和委員 質問ではないんですけども、ちょっと確認事項ということで、11月23日に狐小路尼寺線、先ほど木村委員のほうからお話がありました。こちらのほうの交差点が開通します。その交差点なんですけれども、私もちょっと家が近いものですからきのうもその現場を見てまいりました。

それで、安全標識とかそういうものがいろいろ設置されておりますけれども、かなり変則なので、その辺の安全対策というのは今後どういうふうに持っていくのかということと、あと、11月23日に供用されるに当たって地元の方には御案内を差し上げたけれども、ほかの部分に関しては何も報道されていないとか、知らない方がかなり多いと思うんです。

それで、この道路というのは地下鉄沿線の取りつけ道路ということで、これから頻繁に通る道路なわけですから、こういうことを一般の方に周知するという必要ではないかと思いますが、その点についてちょっとお聞きしたいんですけども。

○道路部長 まず、安全対策でございます。御指摘のとおり現道と新たな都市計画道路が一部Yの字のような形で交差するというふうな交差点でございまして、これまでも所轄の警察署等と協議を重ねて安全対策についてはしっかり協議検討してきてこの整備に至ったところでございます。

ただ、やはり供用しても通行の状況を見ながら、やはりそういったふぐあい等あれば、これは警察または地域住民の皆様ともお話をしながら必要な対策について講じてまいりたいというふうに考えております。

それから、広報のことですけれども、やはり地域の方々には既に11月23日の3時半からいよいよ開通しますというふうなお知らせをしているところでございまして、一般の方々への周知というのは、現地のほうには特に看板表示とかはしておりませんが、実はこの16日に記者発表もさせていただいて、そこからいろいろ新聞等を通じて広報というところも実は考えてはございましたけれども、あと3日しかないというところでございますけれども、またいろいろ関係新聞の皆様等をお願いをしていきたいというふうに思います。